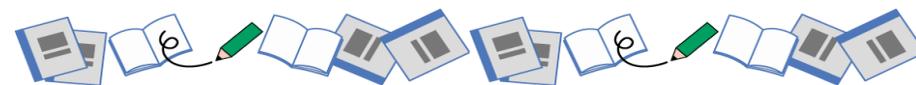


小学校 5・6年 (家庭用)



小学校高学年は中学校に向け、自主性を育てるとき

★5・6年生の特徴として、以下のように
言われています。

- ・自分でできているので、
ことば掛けに配慮が必要です。
- ・得意な教科や苦手な教科を意識するよう
になります。
- ・先生や家族のことばによって、学習に対する
意欲や興味・関心が大きく左右されます。

★家庭学習のポイントとしては、

見守って、伸ばすのが大切です。計画を立て、自力で学習を進めることができるように
しましょう。新聞やニュースなどをテーマに、社会の動きに興味を持たせる会話も大
切です。

算数

- ・教科書の復習や予習をしましょう。
- ・参考書や問題集を使っていろいろな問題にもチャレンジしましょう。
- ・計算力を向上させるために、よく間違える計算は繰り返し練習しましょう。
- ・わからないところはそのままにせずに先生や家に人に聞いたりしましょう。

※「明日の授業の準備」「宿題」「自分から進んでの勉強」「身の回りの整理整頓」など、
学習習慣をしっかりとつけましょう。



学習時間のめやす
60～70分

国語

*漢字～5年193字 6年191字

<音読>

- ・情景（イメージ）を思い浮かべながら音読しましょう。
- ・声の大きさや読むスピードなどを工夫して読みましょう。

<漢字>

- ・読めない漢字は読み方を調べておきましょう。
- ・漢字のつくりや形を意識して練習しましょう。
- ・漢字を使って短文を作ってみるなど、使い方も覚えましょう。

<言葉>

- ・国語辞典や漢字辞典を手元に置き、積極的に使いましょう。

<読書>

- ・いろいろな種類の本を読んでみましょう。

<作文>

- ・自分で体験したことを作文や日記に書いてみましょう。

その他

- ・自分の興味関心を高めていけるよう家庭学習の内容を工夫し
ましょう。
- ・理科や社会、総合的な学習の時間などの調べ学習も計画的に
やりましょう。
- ・学校での学習内容を振り返りながら、よくわからないところ
はもう一度教科書やノートで復習しましょう。
- ・宿題の時間よりもできるだけ家庭学習の時間を増やしてい
きましょう。

小学校 5・6年 (児童用)

家庭学習の手順とポイント

- ・机などの上をきれいに片付けましょう。
- ・時間を決めて勉強しましょう。
- ・正しい姿勢で勉強しましょう。
- ・宿題と音読は毎日しましょう。

勉強のしかた

国語

教科書の文をていねいにノートに写す。

習った言葉を使って、短い文を作る。

新しく習った漢字や、おぼえていない漢字を練習

好きな本や他の教科書を音読する。

分からない言葉があったら、辞書で調べる。

算数

数字は正しい書き順で書く。

終わったら、もう一度見直す。

まちがえた問題は、もう一度やり直しできるまで繰り返す。

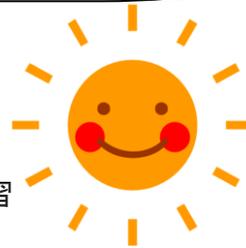
応用問題にも挑戦する。

終わったら

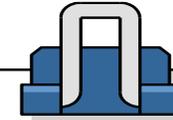
勉強が終わったらおうちの人に見てもらいましょう。

えんぴつをけずり、明日の時間わりをそろえましょう。

明日使うものを用意しましょう。



5年生は、60分がめやすです。



宿題の他に自分で工夫する勉強です。得意なことは伸ばし、苦手なことは克服していきましょう。「学校で学習して終わり」ではなく、それを生かしているいろいろなことに取り組むことが、これから大切になってきます。

【国語】

- 教科書以外の本を音読したり、興味をもった本を読んだりする。
- 習ったことに関する言葉や漢字の意味、由来について調べる。
- 新聞や本などを利用して、自分なりに新聞を書いてみる。

【社会】

- 習った県や市町村以外についても、同じように調べまとめてみる。
- 歴史上の出来事などについて、自分なりにイラストや図を書いてみる。

【算数】

- 広告を見て、どの店が安いのか、単位量あたりの計算を利用して比べてみる。
- 面積・体積を求める公式を利用し、身の回りのものの面積・体積を求める。

【理科】

- 継続して身の回りの現象などを観察し、変化を調べる。
- 興味をもった生物や植物の絵を描き、その特徴を知る。